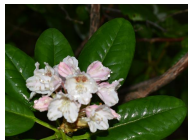


えりもしゃくなげ



発行者 教育長 川上松美 (代)01466-2-2525

<http://www.town.erimo.lg.jp/section/kyouiku/sg6h94000000pqh.html>

学校生活で一番過ごすのは授業の時間です

えりも町全校の最重要な取組

- ◆考えを深める活動
- ◆書く活動を重視

えりも岬小の実践

えりも岬小学校では、学習を深めるために、次のような考えのもとで、授業を進めています。

○へき地三特性（へき地性・小規模性・複式形態）を積極的に生かした「主体的・対話的で深い学び」の実現を図るえりも岬小のスタイル（学び方・学習過程）の授業実現を目指しています。

○振り返りを大切にした授業や練習問題の実施による学力の定着を図る。



「板書で学習の明確化」

授業で何を学習し、何が分かったかを明確にするため、課題とまとめをきちんと示しています。



「意見の交流タイム」

他の人の考えを聞き、自分の考えを深めている様子です。



「個別最適な学習」

タブレットから必要な情報を聞き、自分の考えを深めています。



「正しい姿勢（立腰）」

正しい姿勢は、目の悪化や頭脳の働きの鈍さなどを防ぎ、考えを深めることにも影響することです。

近笛ふれあい会の協力で、笛舞小の児童と 光の園幼稚園の園児の皆さんが記念花壇整備

○5月27日(水)、今年は笛舞小学校児童13名と光の園幼稚園の園児4名が、それぞれ統合や閉園することから、記念の花壇整備を行いました。

○また、笛舞・近浦地区で構成している近笛ふれあい会(岩間みち会長)の皆さんが苗植えに加わり、みんなで協力して花壇整備をしてくれました。



灯台公園向かいの斜面下に、園児と児童、
近笛ふれあい会の皆さんで苗植え

企業貢献も尽力、あけぼの自治会の 皆さんがえり小前の町道の花壇整備

○あけぼの自治会(川村一治会長)の毎年の事業としてえりも小学校前の町道沿いの花壇整備を行っています。今年は5月31日(日)にパンジーの苗を植えました。パンジーが登下校する児童生徒に元気を与えるよう迎えています。

○今年は、坂田組土建㈱さんが企業貢献で新しい土に入れ替えてくれました。



えりも小学校前の町道沿いで、あけぼの自治会の皆さん総出で苗植え